

令和2年12月26日

AM10:00

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ（第5報）

神戸朝日病院

院長 金 秀基

当院の新型コロナウイルス感染症によるクラスター発生の件につきまして、地域の皆様には、ご心配、ご迷惑をおかけいたし申し訳ございません。

12月15日以降、院内での新たな陽性者は漸減し、22日から患者様に新規陽性者の発生なく経過しており、収束段階に入っております。

神戸市保健所のご指導の下、最終発生より2週間の観察期間を取り、年明け1月6日より段階を踏んで、初診を含めた外来診療の全面再開、新規入院の受け入れ開始などを予定しております。

観察期間が終わるまでは、以下の対応を継続いたします。

- ・全病棟において新規の入院患者の受入れは基本的に制限させていただきます。当院を退院された患者さまの再入院などは主治医にご相談ください。
- ・外来診療は、限られた再診患者のみ受付いたします。お薬などが不足する場合は、電話再診、処方箋の発行なども承りますので、ご相談ください。
- ・観察期間終了まで救急搬送患者の応需は休止いたします。

療養施設や在宅へ退院支援を行っている患者さまにつきましては、退院に向け、必要な検査、カンファレンスなどの調整をさせていただきます。オンラインによる面談や退院前カンファレンスも実施いたしますので、地域医療連携室へご相談ください。

この間、神戸市、長田区保健所には連日ご指導をいただき、また多くの皆様に励ましのお言葉、さまざまな物資のご支援をいただきました。職員一同、この場をお借りして心よりお礼申し上げます。

市中では現在も感染拡大が続いております。今後も保健所の指導に基づき、引き続き細心の注意を払い感染対策に努め、診療機能を回復させて参ります

今後とも何卒ご理解ご支援のほどよろしくお願いいたします。